

後ろ5列は着席禁止
3人掛けの中央は着席禁止

プログラミング入門 Processingプログラミング 第11回

九州産業大学 理工学部情報科学科
神屋郁子
(pp@is.kyusan-u.ac.jp)

時限	クラス
水1	機械 (クラス3)
水2	機械 (クラス1)
水4	電気 (B1、B2)

第11回の内容

- 応用課題 (自由制作)
 - 設計 (アレンジにするかオリジナルにするか)
 - 開発
- 小テスト

2

設計 (アレンジにするかオリジナルにするか)

- アレンジの場合
 - どの回のをプログラムを開発するかメモを作成する。
 - 複数回のを組み合わせる場合は、そのように書く。
 - 例：第10回の音楽のプログラムに、グラフィックスをつける。
 - 例：第6回のボールが動くプログラムに10回の画像の表示を追加する。
 - あまり難しく考えずに普段しているアレンジを発展させるのもOK。
 - Processingに慣れたという人は、ぜひ工夫した作品を期待します。
- オリジナルの場合
 - どんなプログラムにするかメモを作成する。
 - 注意 友人やネット上のプログラムをコピーしないこと。

3

開発

- 過去の講義資料や演習資料の掲載サイト
 - <http://www.is.kyusan-u.ac.jp/~kamiya/pp.html>
 - 若干であれば余りもありますので、必要な人は申し出てください。

4

今後の予定

第12回：Wordの基本操作と応用課題プログラムについて

Wordを用いたレポート作成

第13回：Excelの基本操作と

Excel VBAによるプログラミング

第14,15回：Javaプログラミング

定期試験

レポートの提出について

- K's Lifeの提出状況を各自で確認すること
 - レポートの提出が「済」になっていることを確認すること。また、提出するファイルが間違っていないか確認すること。
 - 提出するファイルは、プログラム本体（.pdeファイル）とスクリーンショット（.pngファイル）
- 未提出のレポートがある人は早めに提出すること